

株式会社リクルートホールディングス

第63回定時株主総会

06. 26. 2023



1

第63期 連結業績の概要 及び 配当

2

第64期 連結業績予想 及び 配当予想

第63期 連結業績の概要 及び 配当

第63期 通期連結業績

(億円)	第62期	第63期	
	通期実績	通期実績	前期比
売上収益	28,717	34,295	+19.4 %
調整後EBITDA ^(注)	5,118	5,450	+6.5 %
営業利益	3,789	3,443	-9.1 %
税引前利益	3,827	3,677	-3.9 %
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,968	2,697	-9.1 %
調整後EPS (円) ^(注)	188.94	199.35	+5.5 %

(注) 第63期より、調整後EBITDA及び調整後EPSの調整項目をそれぞれ以下のとおり変更しました。第62期にも新計算式を適用しています。

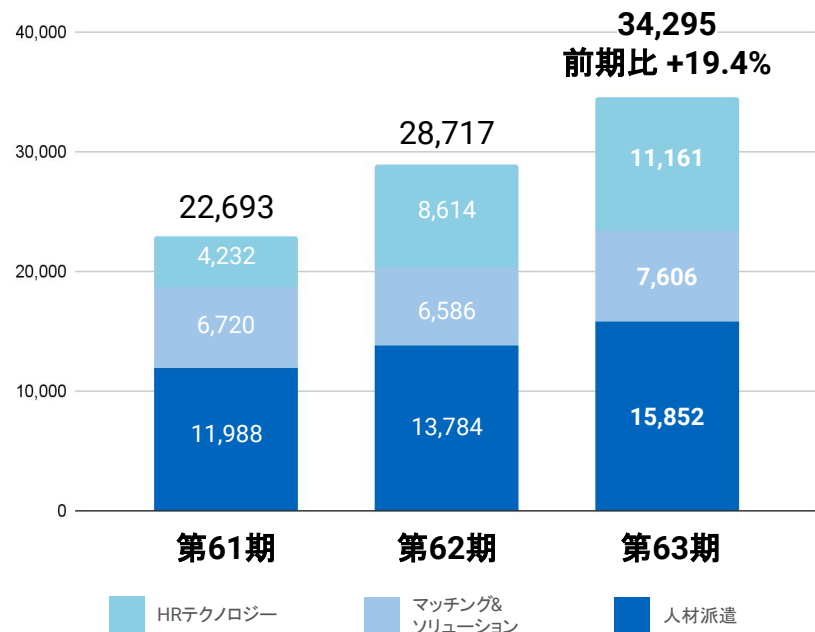
調整後EBITDA: 営業利益+減価償却費及び償却費(使用権資産の減価償却費を除く)+株式報酬費用±その他の営業収益・費用

調整後EPS: (親会社の所有者に帰属する当期利益±非経常的な損益±非経常的な損益の一部に係る税金相当額)/((期首発行済株式総数+期末発行済株式総数)/2-(期首自己株式数+期末自己株式数)/2)

連結業績の事業別売上収益及び調整後EBITDA

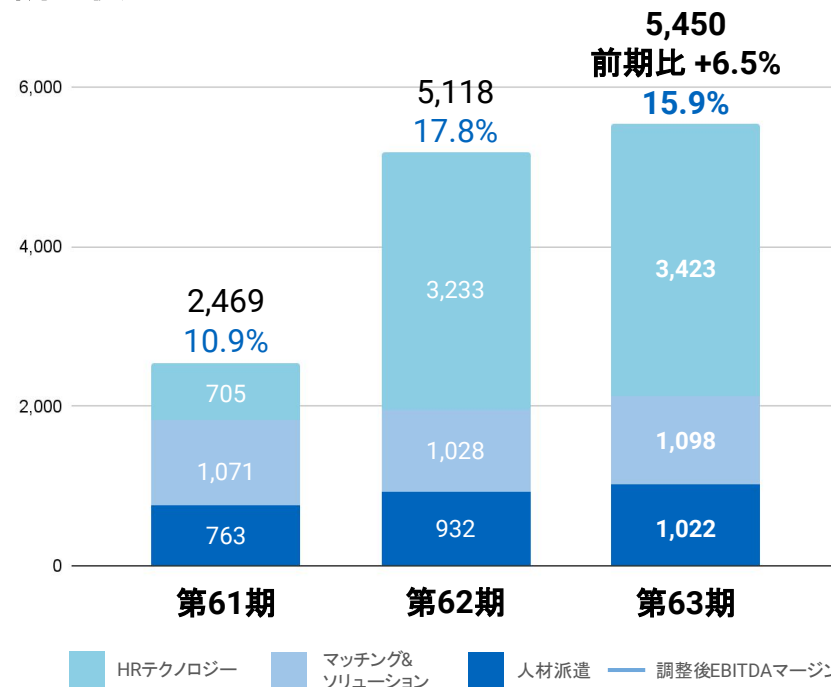
売上収益(注1)

(単位:億円)



調整後EBITDA(注2)及び調整後EBITDAマージン

(単位:億円)



(注1)「調整額」調整後の数値を記載しているため、各セグメントの金額合計と一致していません。

(注2) 第61期と第62期に新計算式を適用しています。

HRテクノロジー事業

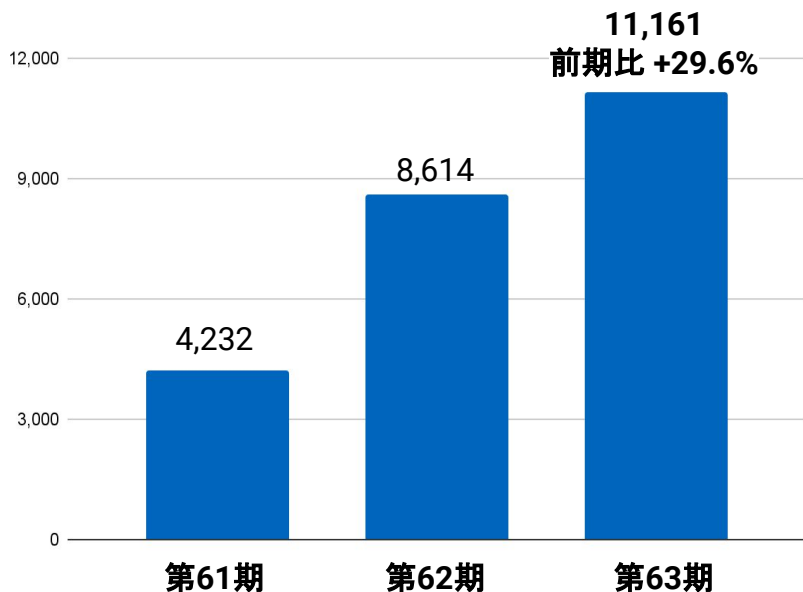
HR
テクノロジー
事業

indeed
glassdoor

HRテクノロジー事業 売上収益及び調整後EBITDA

売上収益

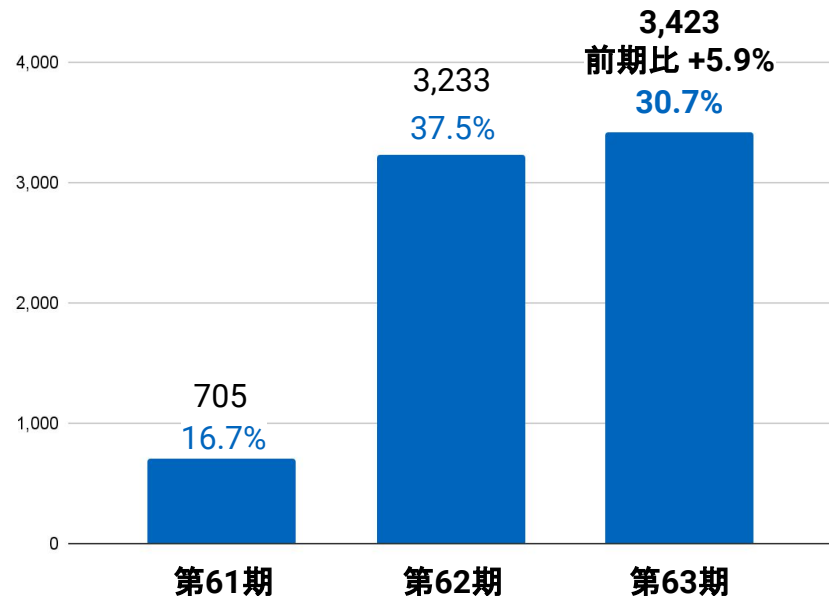
(単位:億円)



第63期は米ドルベースで前期比7.7%の増収

調整後EBITDA^(注)及び 調整後EBITDAマージン

(単位:億円)



— 調整後EBITDAマージン

(注) 第61期と第62期に新計算式を適用しています。

マッチング & ソリューション事業

マッチング & ソリューション 事業

販促領域



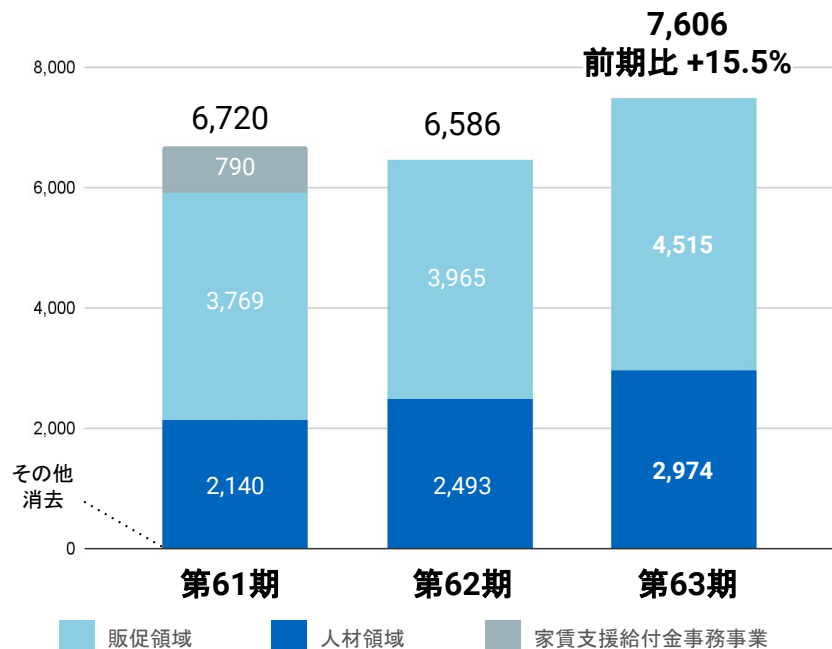
人材領域



マッチング&ソリューション事業 売上収益及び調整後EBITDA

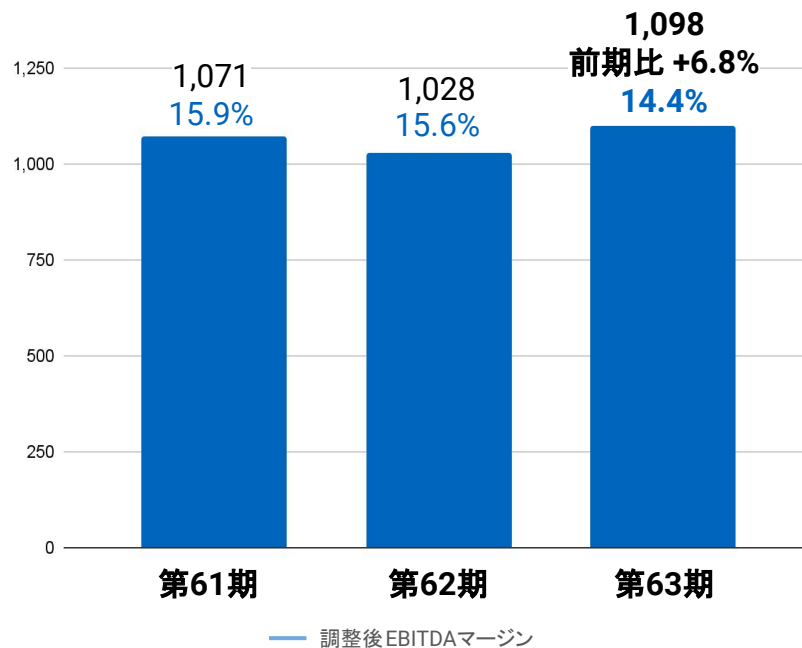
売上収益(注1)

(単位:億円)



調整後EBITDA(注2)及び調整後EBITDAマージン

(単位:億円)



(注1) 「その他/消去」調整後の数値を記載しているため、各セグメントの金額合計と一致していません。

(注2) 第61期と第62期に新計算式を適用しています。

人材派遣事業

人材派遣 事業

日本



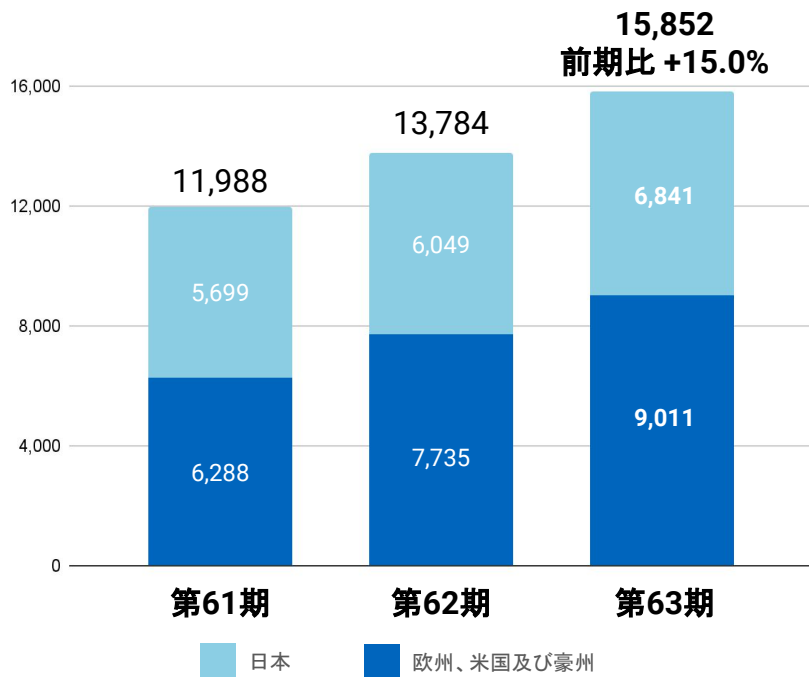
欧州、米国及び豪州



人材派遣事業 売上収益及び調整後EBITDA

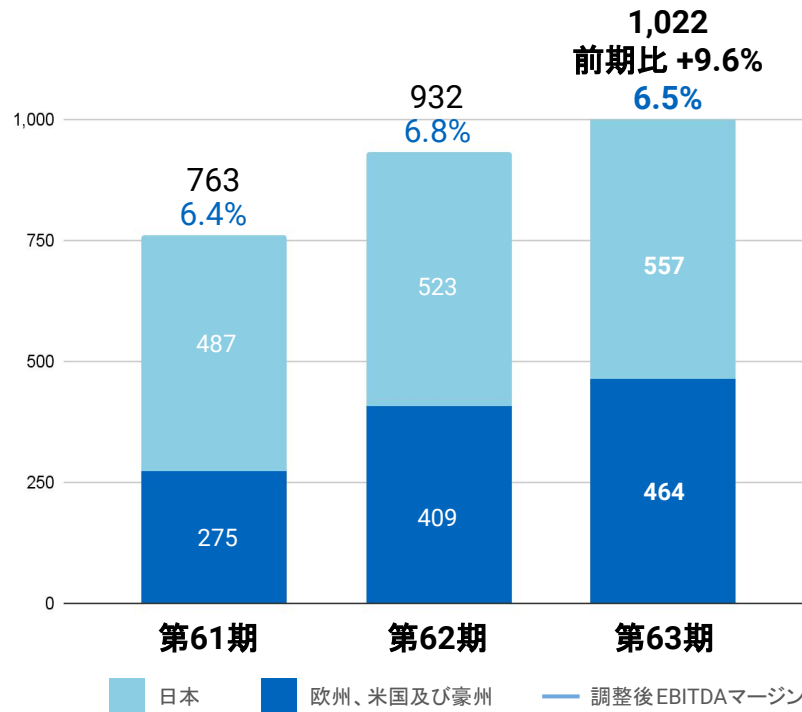
売上収益

(単位:億円)



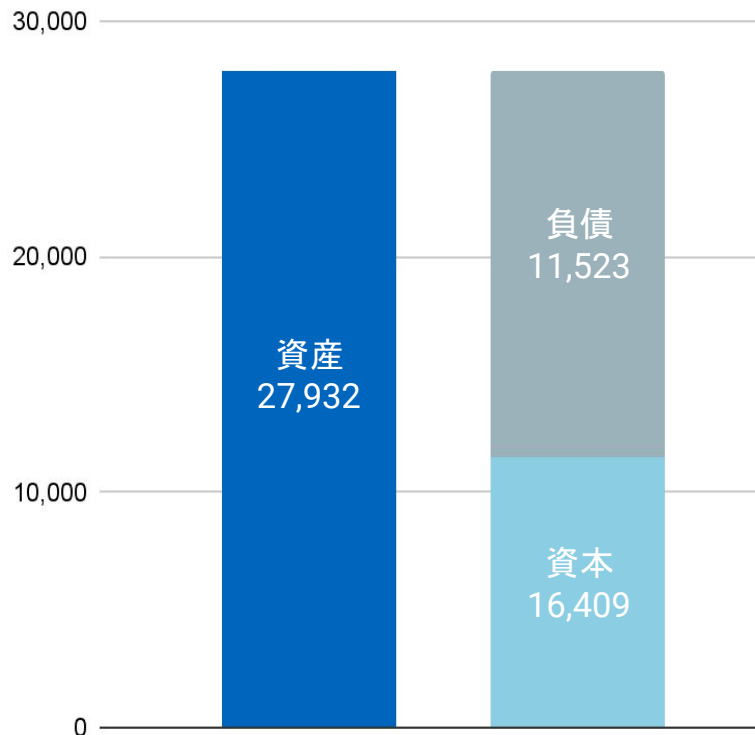
調整後EBITDA^(注)及び 調整後EBITDAマージン

(単位:億円)



(注) 第61期と第62期に新計算式を適用しています。

連結財政状態計算書



(単位: 億円)

資産の増減 **+3,697**

- 流動資産 +2,832
- 非流動資産 +864

負債の増減 **+1,050**

- 流動負債 +871
- 非流動負債 +178

資本の増減 **+2,646**

第63期 配当

第63期 配当

通期配当:1株につき22.00円

- **中間配当:1株につき11.00円**
- **期末配当:1株につき11.00円**

通期配当金総額:362億円

第64期 連結業績予想 及び 配当予想

第64期 連結業績予想 及び 通期配当予想

第64期 連結業績予想

- アメリカやヨーロッパを中心としたグローバル人材マッチング市場の不透明感がさらに高まっており、減収減益の見込み
- 現状では、特に今期のアメリカやヨーロッパの売上の予測が非常に難しい状況
- 合理的な売上予測が可能になった時点で開示

第64期 配当予想

第64期 1株当たり配当 23.00円

キャピタルアロケーション

キャピタル アロケーション方 針

以下の優先順位に変更なし

1. 既存事業の継続的な成長に資する開発費用及びマーケティング費用
2. 安定的な1株当たりの配当の継続的な実施
3. 人材マッチング市場におけるHRテクノロジー事業を中心とした戦略的M&A
4. 市場環境及び財務状況の見通しを考慮した上での自己株式取得

免責条項

将来見通しに関する注意事項

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述には、別段の記載がない限り本資料の発表日現在における当社が入手可能な情報並びに当社の計画及び見込みに基づいた当社の想定、将来の見通し及び推測が含まれますが、これらが達成される保証はありません。経済状況の変化、個人ユーザーの嗜好及び企業クライアントのニーズの変化、他社との競合、法令、ソフトロー又は実務慣行の変化を含む法規制の変化、為替レートの変動、気候変動を含む地球環境の変化、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響、大規模自然災害の発生その他の様々な要因により、将来の予測・見通しに関する記述は実際の業績と大幅に異なる場合があります。したがって、将来見通しに関する記述に過度に依拠することのないようお願いします。当社は、適用ある法令又は証券取引所の規則により要求される場合を除き、本資料に含まれるいかなる情報についても、今後生じる事象に基づき更新又は改訂する義務を負うものではありません。

外部資料に関する注意事項

本資料には、当社が事業を行っている市場に関する情報を含む、外部の情報源に由来し又はそれに基づく情報が記述されています。これらの記述は、本資料に引用されている外部の情報源から得られた統計その他の情報に基づいており、それらの情報については当社は独自に検証を行っておらず、その正確性又は完全性を保証することはできません。

本資料の利用に関する注意事項

本資料は、一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されたものです。本資料及びその記載内容について、第三者が、当社の書面による事前の同意なしに、その他の目的で公開し又は利用することはできません。当社は、本資料に含まれる情報の正確性又は完全性について表明するものではなく、本資料の使用から生じるいかなる損失又は損害についても責任を負いません。